



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 メドピア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6095 URL <http://medpeer.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石見 陽
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 平林 利夫 (TEL) 03-6447-7961
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	361	—	24	—	21	—	6	—
28年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 6百万円(—%) 28年9月期第1四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	0.79	0.76
28年9月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成28年9月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年9月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	1,851	1,228	65.7
28年9月期	1,754	1,221	68.9

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 1,216百万円 28年9月期 1,208百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,150	120.8	100	73.2	80	56.1	25	5.9	2.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 株式会社フィッツプラス、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期1Q	8,669,450株	28年9月期	8,666,950株
29年9月期1Q	一株	28年9月期	一株
29年9月期1Q	8,669,368株	28年9月期1Q	8,561,293株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、予想した数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第1四半期連結会計期間において、株式会社フィッツプラスの株式を取得し子会社化したことに伴い、連結の範囲に含めております。

また、前連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較を行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当社が属する医療・健康産業においては、団塊の世代が2025年頃までに後期高齢者に達する事により社会保障費の急増が懸念される、いわゆる2025年問題を背景に、健康寿命を延ばすこと及び社会保障費の増加に歯止めをかけることが喫緊の課題として認識されております。また、日本政府も『予防・健康管理』と『自立支援』に軸足を置いた新しい医療・介護システムを2020年までに本格稼働させることとしております。

このような環境の中、当社グループは、ミッションである「Supporting Doctors, Helping Patients. (医師を支援すること。そして患者を救うこと。)」を実現すべく、MedPeerサイトを通じた医師への情報提供のみならず、予防・健康管理を含めたヘルスケア領域全般を事業領域として拡大させるとともに、各事業の収益基盤の強化に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高361,528千円、営業利益24,003千円、経常利益21,531千円、親会社株主に帰属する四半期純利益6,819千円となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間から、報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等) 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

①ドクタープラットフォーム事業

ドクタープラットフォーム事業では、MedPeerのドクタープラットフォームを基盤として医師や医療現場を支援するサービスを展開しております。

当第1四半期連結累計期間において、10万人超の医師会員が利用するMedPeer上のコンテンツを充実させることにより、医師会員の活性度を向上施策を展開してまいりました。さらに、前第4四半期連結会計期間の再成長基調を継続するとともに、Web講演会などの新商品の拡販等により収益拡大に努めてまいりました。

これらの結果、売上高は279,171千円、営業利益は63,937千円となりました。

②ヘルスケアソリューション事業

ヘルスケアソリューション事業では、健康増進・予防などのコンシューマー向けヘルスケア支援を展開しております。

当第1四半期連結累計期間において、子会社の株式会社Mediplatが運営する遠隔医療相談サービス「first call」、及び、株式会社フィッツプラスが展開する特定保健指導事業、並びに、パーソナルダイエットサービス「Diet Plus」の各事業の収益基盤の強化に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は82,818千円、営業損失18,440千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて96,613千円増加し、1,851,033千円となりました。これは現金及び預金31,909千円、受取手形及び売掛金34,200千円の増加を主要因とするものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて89,732千円増加し、622,643千円となりました。これは短期借入金40,000千円、未払金40,621千円の増加を主要因とするものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6,881千円増加し、1,228,390千円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の額が6,819千円増加したこと

によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月10日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。今後業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において株式会社フィッツプラスを新たに子会社化し、連結範囲に含めております。なお、同社は当社の特定子会社に該当しております。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間より適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	850,211	882,121
受取手形及び売掛金	240,700	274,901
その他	49,478	42,585
貸倒引当金	△36	△35
流動資産合計	1,140,353	1,199,572
固定資産		
有形固定資産	48,183	59,428
無形固定資産		
のれん	156,629	393,299
その他	70,641	83,493
無形固定資産合計	227,271	476,792
投資その他の資産	338,612	115,240
固定資産合計	614,067	651,461
資産合計	1,754,420	1,851,033
負債の部		
流動負債		
買掛金	—	6,300
短期借入金	—	40,000
1年内返済予定の長期借入金	76,648	80,260
賞与引当金	24,267	5,482
ポイント引当金	42,546	23,645
未払金	42,095	82,717
未払法人税等	5,643	5,340
その他	25,831	64,184
流動負債合計	217,032	307,930
固定負債		
長期借入金	300,666	290,885
資産除去債務	15,212	17,724
その他	—	6,102
固定負債合計	315,878	314,712
負債合計	532,910	622,643
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,205	506,393
資本剰余金	528,629	528,817
利益剰余金	174,052	180,871
株主資本合計	1,208,887	1,216,081
新株予約権	12,622	12,309
純資産合計	1,221,509	1,228,390
負債純資産合計	1,754,420	1,851,033

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	361,528
売上原価	97,224
売上総利益	264,304
販売費及び一般管理費	240,300
営業利益	24,003
営業外収益	
受取利息	0
受取補償金	1,836
その他	318
営業外収益合計	2,154
営業外費用	
支払利息	627
持分法による投資損失	3,840
為替差損	157
営業外費用合計	4,626
経常利益	21,531
税金等調整前四半期純利益	21,531
法人税、住民税及び事業税	2,623
法人税等調整額	12,089
法人税等合計	14,712
四半期純利益	6,819
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,819

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	6,819
四半期包括利益	6,819
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	6,819

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	ドクタープラットフォーム事業	ヘルスケアソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	279,171	82,356	361,528	—	361,528
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	462	462	△462	—
計	279,171	82,818	361,990	△462	361,528
セグメント利益又は損失(△)	63,937	△18,440	45,497	△21,494	24,003

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去462千円、各報告セグメントに配分していない全社費用21,956千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期会計期間より、従来の単一セグメントから「ドクタープラットフォーム事業」と「ヘルスケアソリューション事業」に区分する変更を行っております。これは、前連結会計期間の連結決算日において株式会社Mediplatを、当第1四半期会計期間の期首より株式会社フィッツプラスを連結の範囲に含めたことに伴い、見直しを行ったことによるものであります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する事項

(のれんの金額の重要な変動)

当社が平成28年10月1日付で株式会社フィッツプラスの株式を取得し、新たに連結子会社としたことに伴い、「ヘルスケアソリューション事業」セグメントにおいて、のれんが255,749千円増加しております。